



清水町では、町ぐるみで子どもたちを育てていくコミュニティ・スクールが進められています。コロナ禍であっても感染予防対策をした中で子どもたちは生き生きと活動していますので、町民と子どもたちのかかわりを中心に、その様子をお伝えいたします。

しみず保育所

待ちに待ったご対面！～カブトムシの成長～

昨年の秋に、園児の親戚の方からカブトムシの幼虫をいただきました。

立派な大きさの幼虫(直径2cm!)に子どもたちは「これがカブトムシになるの？白いのに？」と不思議そうでした。土を替える時にはカブトムシの便を観察したり、どうやって眠るのかを保育者から聞いたり、興味を更に深めていました。

最初は後ずさりしていた子どもたちも見慣れてくると「可愛い～」と言うように。(自分に言い聞かせている子も。)自分で図鑑を開いて「ここにもいたよ！」と、友達と見て、親しみをもつようにもなりました。

「ゆっくり寝てね～」とお別れしてから、約半年…子どもたちが忘れたところにカブトムシ孵化！久しぶりに会った姿は、艶々な成虫！子ども

土の中でどうしてるのかな？図鑑で調べてみよう！



たちは目をキラキラさせて、友達同士頭をくっつけてカブトムシを見つめていました。

見ただ目で雌と雄の違いがわかり、友達に教える場面も♪その日から毎日のように孵化し、現在約30匹が元気に出てきて、子どもたちは生き物の育

ちや命の尊さを教わりました。

毎朝、籠の蓋を頭で押し開けて脱走する元気なブトムシですが、しみず保育所の子どもたちもカブトムシに負けずたくましく大きくなってほしいと思います。

おいしそうにゼリー
食べてるね♪



御影こども園

おいしいお芋ありがとう！

5月20日に梶山農園様より、全園児+職員分のジャガイモを頂きました。

ジャガイモは何の植物の仲間なのか？ 今日貰ったジャガイモの名前は？など、クイズにして教えて頂きました。

お家でカレーにしたり、ポテトフライにすると美味しいと聞いた子ども達の目が期待で輝いていました。梶山さん、ありがとうございました。



その後、園の畑に種をまいている途中でジャガイモを植えた畝をのぞいてみると、小さな芽が土から顔を出していました。

「これも、美味しい芋になるね」「もらった芋とどっちが美味しいかな？」「どっちもだよ」と、話が弾む年長さんの日でした。

清水幼稚園

環境整備作業に感謝（5月）



5月晴れの7日土曜日に環境整備を行いました。

休日にも関わらず家族総出でお手伝いいただいたご家庭もありました。

枝の剪定や排水路の清掃、花壇、園庭の草取りなどの作業を行っていただき、園の周りが大変きれいになりました。ありがとうございました。

また、子どもたちも一緒に草取りなどテキパキ働き、特に卒園児の頑張りが素晴らしく成長を感じ、嬉しく思いました。

降園後の園庭開放も10日より始まり、若葉の下で元気に遊びまわる子どもたちとその様子を見守る保護者の方々、とても微笑ましい光景です。

さて、清水幼稚園も最後の1年になりました。先代の方々が植樹をしたり、遊具を設置したり、花壇をつくったり、整備していただいたこの園庭でたくさん遊んで楽しい思い出をつくりたいと思います。

清水小学校

1年生「読み聞かせ」でお世話になりました

5月19日、五月会の石井照江さんが1年生に本の読み聞かせをしてくださいました。本のタイトルは「だいじょうぶかな いちねんせい」です。

山にすむクマとサルの子どもが学校に行きたいとの話を聞いたタヌキの「だいごろうおじさん」が、不思議呪文をかけて二匹を二人の子どもに変身させ、二匹（二人）が小学校に入学するお話です。

登場人物の気持ちや場面の様子を、声の抑揚で上手に表現する石井さんの読み聞かせに子どもたちはどんどん絵本の世界に引き込まれ、熱心にお話を聞いていました。

子どもたちの真剣なまなざしが本当に素晴らしかったです。

今後も毎月 19 日の日に設定されている「しみず読書の日」に合わせ、1 年生に読み聞かせをしていただく予定です。

読み聞かせを始めとした読書活動を通じて、子どもたちと本との距離がさらに近くなり、本を通じてさまざまな世界観を感じてもらえたら嬉しいです。



御影小学校

「安全と挨拶！」御影小学校の子ども達の育ち

春の交通安全街頭指導は子ども達の登校より少し早めに始まるので、早朝の街の姿が見られます。

家から仕事に出る大人の方、駅に自転車で向かう高校生。「おはようございます」と声をかけると「おはようございます」が返ってきます。しばらく歩いていると、後ろから自転車の音。すると、追い越しざまに「おはようございます」の声、中学生の登校です。遠くに少し早めに登校する小学生が目に入りました。友達を迎えに行っているようです。やがて、登校する子ども達が少しずつ増え、朝の空気が賑やかになります。

街頭指導には御影駐在所、御影交通安全部会、町内交通・防犯係、十勝清水ライオンズクラブ等の方々にご協力を頂きました。

お話をした方の中には、「今まではちょくちょく学校に顔を出させてもらっていたけれど、このコロナ禍でね。街頭指導で子ども達と関わることが嬉し



いですよ。」と、ありがたい言葉も頂きました。

本校の子ども達は、地域の皆様に見守られながら学校生活を送らせていただいています。

春の交通安全街頭指導の一番の目的は、「登下校時の交通安全の意識を高めること」です。具体的には、①交通の決まりを理解する。②正しい歩行の仕方を覚える。です。毎年の街頭指導ご協力いただいているおかげで、大きな問題は見られず、むしろ、一緒に登校する1年生を優しく見守る上級生姿に感銘を受けるほどでした。

街頭指導のもう一つ別の目的があります。それは、挨拶です。

多くの子ども達が登校時「おはようございます」をかわしてくれます。そして、新学期を華やかにするのが、新一年生の挨拶です。元気よく、少し照れながら、緊張しながら、「おはようございます」を返してくれます。しかも1年生全員が！6歳までに培ったご家庭や子ども園の育ち？御影地域の伝統？そのようなことを考えていると教室から挨拶の声が聞こえてきました。これは、と早速教室をのぞくと、1年生全員がこちらを向いて「こんにちは！」と挨拶をしてくれました。思わず撮った写真が右の写真です。御影の子ども達は、家庭・地域・学校のつながりの中で健やかに育っていくのですね。



以前に挨拶には幾つもの効果があるとお伝えしたことがあります。1つが「あいさつをすると笑顔がふえる」。笑顔は子どもも大人も最高のコミュニケーションです。笑顔を基盤に「みんなで学び、かたをくみあう、元気な子」を学校全体で進めてまいります。

清水中学校

「縁の下の力持ち」

4月末、休日の早朝。PTA三役の皆さんが集まり、持参していただいた耕運機や手作業で土おこしをしてくださいました。一冬越えてかたくなった土がふんわりとやわらかくなりました。学校前の花壇と、敷地内にある学習用の畑の準備ができました。

5月には卒業生のお父さんが、忙しい仕事の合間をぬって、自家製の堆肥を運んでくださいました。

当日は重機のパワーシャベルいっぱい肥料をいただきました。牛糞からできた7、8年物だそうです。臭いもなく、早速使用させていただきました。



こうして今年も花壇づくりが始まります。

手をかけた分、花は美しく、そして元気に成長します。雑草のない丁寧に整えられた花壇で、多彩な花が咲き誇る景色は壮観です。

しかしその陰では、実に多くの人の支えがあります。生徒の努力はもちろん、保護者や地域の方にも多大な協力をいただいております。学校を支えてくださる皆さんの思いもひっ

くるめて大切にしたい花壇の取組。

桜に続き、清水中学校もいよいよ開花宣言です。

御影中学校



P T A環境整備作業

5月21日(土)、P T A生活部が中心となり、環境整備作業を実施しました。昨年度までは、コロナ禍の影響を受け、P T A活動自体を中止・規模縮小せざるを得ない状況でした。今年は2年ぶりの開催でしたが、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。

校門前の側溝清掃作業は、2年分の枯れ葉が詰まっております骨の折れる作業でしたが、皆様のご協力を得てあっという間にきれいに掃除されました。

本来であれば、生徒への呼びかけも行い、生徒、保護者の皆様、教職員が共に汗を流す事業の一つでした。次年度以降、また、状況を見ながら企画・実施していきたいと考えています。



CS 委員会

“教育の四季” 12 の窓から 本年度の重点を話し合う

本年度第1回清水・御影CS(コミュニティースクール)委員会は、4月20日、しみず「教育の四季」地域学校協働本部会議と兼ねて文化センターにおいて合同開催されました。

CS 委員会は、地域とともにある学校づくりのための学校運営協議会制度に基づくもので、清水町では3年を経過しました。



各委員への委嘱状の交付後、清水・御影に分かれ、前段のしみず「教育の四季」地域学校協働本部会議において各学校長から説明のあった各学校等の経営方針について、さらには清水CS委員会において幼稚園長の経営方針の説明を加え、それぞれ

のCS委員会で承認をされました。

その後、清水町独自で取り組んでいます“しみず教育の四季”の本年度目標とするため「社会全体で子供たちを育むための家庭・学校・地域が年間を通し特に重点として取り組むべき事項」について、グループに分かれ意見を出し合いました。

た。

出された様々な意見を基に、本年度の“しみず教育の四季”の重点目標を設定することとしています。

また、CS 委員会として子ども達のためにできることについても話し合わせ、出された意見を今後の活動の参考とすることとしています。

※委員会で出された様々な意見を基に令和 4 年の“しみず教育の四季”の重点目標を次の通り設定しました。詳しくは町のホームページに掲載しています。

家庭～家族で、からだを動かそう

学校～あいさつ、あとかたづけ、ありがとうを実行しよう

～いろいろなことにチャレンジしよう

地域～見守ろう！励まそう！